

感染症対策の専門家による学校訪問 ～部活動時における感染防止対策に着目して～

【第2弾：県立上尾南高等学校】

令和3年6月16日（水）

埼玉県教育局県立学校部保健体育課

本報告書は、学校における感染防止対策の充実のために作成しました。
写真の複写・転用及び目的外の使用、SNS等での拡散は、御遠慮ください。

■ 目的

感染症対策の専門家に、部活動を中心とした学校生活の感染防止対策の観察を通して、

- ①工夫された取組を他校に紹介
- ②より良い対策のための助言・支援

をいただくことを目的として実施する。

感染症対策の専門家

坂木 晴世（さかきはるよ）氏

- 国際医療福祉大学大学院
保健医療学専攻 看護学分野 准教授
- 埼玉県新型感染症専門家会議委員



坂木先生からいただいたコメントを、お示しします。

【学歴】

国立看護大学校 研究課程部 看護学研究科
政策医療看護学専攻（修士）修了
東京大学大学院 医学系研究科
健康科学看護学専攻（博士）修了

【職歴】

国立西埼玉中央病院病棟 看護師
独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院
感染管理担当専従看護師
国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科
保健医療学専攻 看護学分野 准教授

【資格】

看護師 ・ 感染症看護専門看護師 ・
感染管理認定看護師

基本的な感染対策

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドの作成

【本校の指導について】

生徒の生活圏が広がることから、学校外における行動を含め、以下の項目について **自ら感染症対策を意識することができるよう指導**

- | | |
|------------|------------|
| 1 登校の判断 | 7 昼食 |
| 2 健康観察の提出 | 8 休み時間・放課後 |
| 3 マスクの着用 | 9 清掃・消毒 |
| 4 手洗いの徹底 | 10 部活動 |
| 5 常時換気の徹底 | 11 登下校 |
| 6 身体的距離の確保 | 12 その他 |

- ①先生方が共通理解を図っていること
- ②事前に保護者に学校の対応を説明し、御理解や御協力をお願いしていること
- ③生徒さん自らが感染症対策を意識して取り組んでいけるよう指導する視点を持っていること



素晴らしいですね！

基本的な感染対策

① 掲示物を活用した注意喚起（手洗い・手指消毒）

- 生徒の動線に合わせて、手洗いや手指消毒の表示、石けんや消毒用アルコールを設置
- 手指消毒



手洗いは、感染症対策の基本中の基本です。
石けんを使った手洗いができないときは、アルコール
消毒液を活用すると良いでしょう。

基本的な感染対策

②食堂、購買

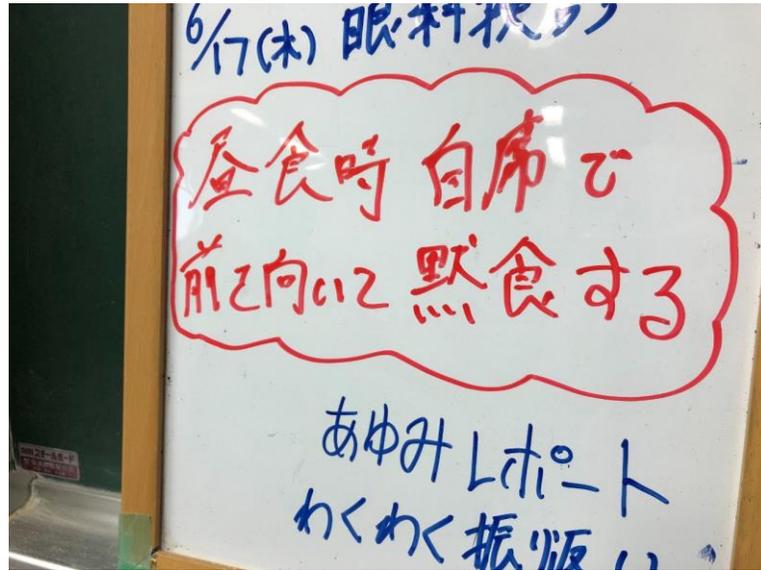
- 現在、学食は販売のみとなっており、購入したものは自席に持ち帰り喫食する

- 購買（お昼の時間にパンの販売）
ラインを引いて、密を防ぐ



基本的な感染対策

③黙食タイム



新型コロナウイルスの主な感染経路は「飛沫感染」です。マスクを外す飲食時は、感染リスクが高いと言われています。

「うつらない・うつさないためのルール」として、今、黙食はとても大切です。



うつらない・うつさないためのルール

上南黙食タイム

1. まずは手洗い、石鹸で念入りに
2. 自分の席で、前を向いて食べよう
3. 会話はマスクをつけてから



食べ終わっていない人に心くばりをお願いします



お昼休みの最初に、生徒会の生徒が「保健委員会からのお知らせ」を放送し、黙食を呼びかけました。

「うつらない・うつさない」心がけに学校全体で取り組んでいます。

基本的な感染対策

④換気

- 教室と廊下の中の窓



窓を広く開けてしまうと、生徒の気も散るし、エアコンの効果も下がってしまいます。



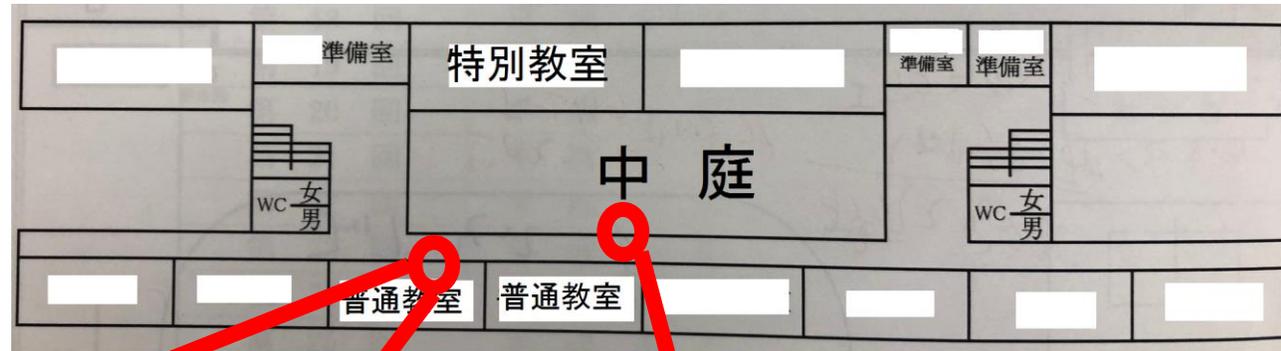
開けるのは、ほんの少しでいいです。その代り、校庭側の窓も開けて風が通るようにします。

校庭

- 中庭に面した廊下の窓



廊下側の窓を開けておくと、さらに良いですね。



部活動における感染防止対策

①部員の体調管理 ～部日誌の活用

- 体調が悪い生徒は、基本的に欠席又は早退しているため、部活動に参加することはない
- 当日の部活動の参加者や、どんな活動を行ったかは、各部活動でマネージャーが作成してる「**部日誌**」に記録し、顧問も確認をしている

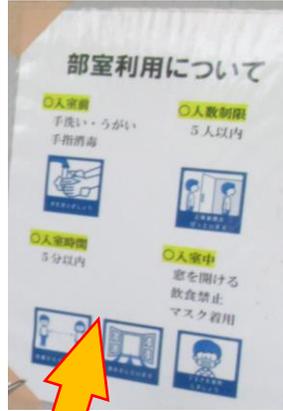


「部日誌」で部活動の参加者や活動メニューを記録することは、とても大事です。万が一、陽性者が発生した際、接触者を特定するために必要な情報です。**顧問の先生が、きちんと確認することも大切**です。

部活動における感染防止対策

②部室利用

- 入室前の手洗い
- 人数制限
- 滞在時間制限
- 換気
- マスク着用
- 会話&飲食禁止



この部室は、ドアが1つしかなく、各部屋もあまり広くないので、長時間の利用は感染リスクが高まると思われます。

利用する時は、ドアを開け放しておくとともに、**入口ドア付近に扇風機を設置し、部室の中の空気を外に押し出すようにすると良いでしょう。**

部室以外で出来ることは部室以外で行いましょう。



部活動における感染防止対策

③ 風の影響を避けたい部活動の換気について

- 窓は全開にしているが、暗幕を閉めているので、換気の状態は良くない



- 暗幕の裾を、洗濯バサミで留めて、定期的に風が入るようにする。
- 時間を決めて、一気に暗幕を開け、空気の入れ替えをする。



風の影響を避けたい部活動も多いと思います。
どんな換気方法が可能か、部員の皆さんで話し合ってみてください。

部活動における感染防止対策

- ## ④ 給水用コップ
- ・ 個人の名前を記したコップを用意
 - ・ コップとジャグは、毎練習時に洗浄して使用



- 練習中、手を洗う前に給水することが多い…と考えると、**取っ手（持ち手）がついているコップ**のほうが衛生的に利用できます。（給水前の手洗いが望ましいです。）
- コップ等は、新型コロナウイルスに有効な界面活性剤が含まれている台所用洗剤で洗浄すると良いでしょう。独立行政法人製品評価技術基盤機構「有効な界面活性剤を含有するものとして事業者から申請された製品リスト」<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>



部活動における感染防止対策

⑤ 文化部 ～吹奏楽部

- 吹奏楽部ではパートごとに分かれて練習を実施
- 距離を置いて、換気をして練習をしている



身体的距離の目安は

「片手を伸ばして、届かない距離」

(大きな飛沫が、直接、届かない距離)



部活動における感染防止対策

⑤ 文化部 ～演劇部・箏曲部・吹奏楽部

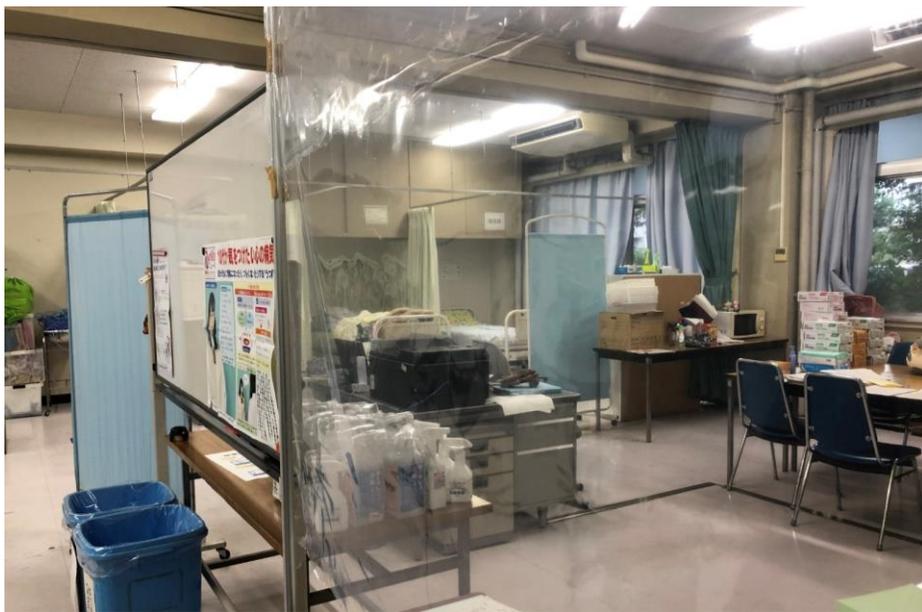


文化部も、換気や身体的距離に気を付けて活動をしていました。健康観察、換気、適正な身体的距離を取ることは、リスクを抑えることに繋がります。

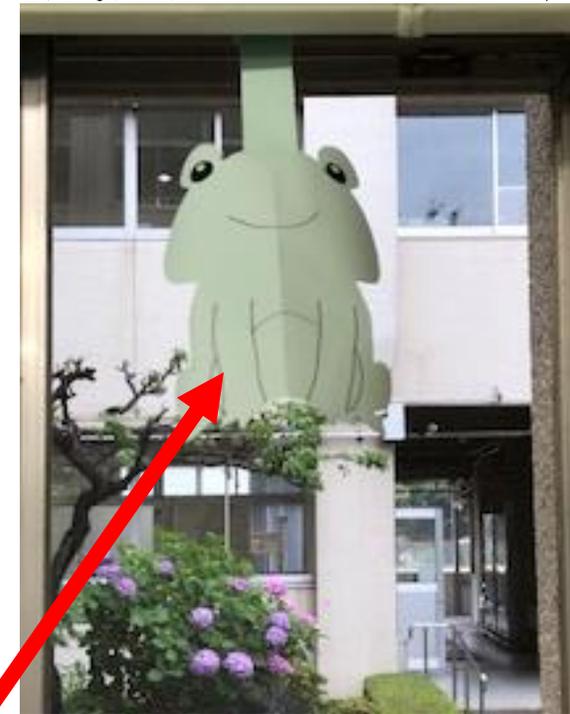
「活動の合間の会話（ミーティング）」は避けようがありません。マスクを外して会話をするときには、**ハンカチを口元に当てる、肘ブロックをする**など、意識してみてください。

保健室と生徒保健委員会

- 保健室のゾーニング（区分け）
事務作業スペース
体調不良者の対応スペース
- 生徒保健委員会の活動
ポスター作製



空気入れ“カエル”↓



生徒保健委員会の生徒が、お昼休みの放送で「黙食」を呼び掛けたり、ポスターを作製したりすることで、**生徒自らの意識に繋がっていく**と思います。

換気状況を確認する「空気入れ“カエル”」はとても良いアイデアです。材質は軽い方が風の影響を受け安いので、たくさん「揺れる」効果を確認したいときは、お花紙などを使うと良いです。掲示物は、見慣れて「飽き」が生じますので、定期的に変更すると、なお良いですね。

総括

【坂木先生の講評】

- 普段の清掃が行き届いている。物品も整理整頓されており、とても清潔な印象を受けた。
- 日常の衛生管理が、新型コロナの感染防止に繋がっている。ぜひ継続していただきたい。
- ノーリスクは無い。如何に感染を広げないようにするか、が大切。



(感染管理専門家 坂木先生)



- 学校の立地条件を生かし、効率的な換気ができている。**生徒の口元の空気が入れ替わるよう、低い位置の窓を対角線上に2か所開けると、なお良い。**
- マスクを外して行う活動は、普段の練習時から、以下のことを意識する。
「同じ方向を向く」、「身体的距離を開ける」、「窓を開けて換気する」、「顔をむやみに触らない（接触感染防止）」
- 発表会、コンクール前や本番は、マスクを外すことになる。部活以外の日常生活の中で「いかに感染しないようにするか」部員や顧問が共通認識をもって、**メリハリをつけて対応することが大切。**

例) コンクール2週間前は、「いつも一緒にいる人以外とは食事を摂らない」、「休日もフードコートなどに行かない」等、みんなでこの期間を頑張る！